新刊「苦しくならない聖書の本
～福音の真理・命を守りたくて～」10月1日、全国発売開始

オンデマンド出版を主体として、専門書や学術書の発行を手掛ける玄武書房（所在地：福岡県福岡市中央区唐人町、代表：秦誠二郎）は、新刊「苦しくならない聖書の本
～福音の真理・命を守りたくて～」を2019年10月1日（火） に発売開始します。

■書籍タイトル
新刊「苦しくならない聖書の本 ～福音の真理・命を守りたくて～」

amazon

https://www.amazon.co.jp/dp/4909566058

【背景】

クリスチャンとして聖書の教えに従って生活をしていくなかで、どうしても矛盾が生じてしまうことがあります。例えば「定期的な礼拝」や「悪人を赦すこと」などさまざまな行動や感情との葛藤。そのような聖書で悩んだり苦しんだりする人たちに「聖書の教え（福音）の真理」をお伝えしたいというのが著者の願いです。

【概要】

あの「元、金髪のロック・ギタリスト、今は牧師」で有名な牧師が、本当は助けられるはずの聖書の教え（福音）で苦しむクリスチャンたちへ贈る一冊。
聖書の教えの誤解によって苦しむという現実から解放されるために必読の書。どうしても難解と思える聖書の教えを、現代的に無理のない解釈で、実生活に即した話題を交えながら解説しています。東日本大震災などの著者の経験からも、人生における“本当に大切なもの”を考えさせられます。そして「キリストの本当の教えは何か」という福音の真理について探求しています。

【著者プロフィール】

金本友孝

1961年3月12日
生まれ。それから50年後の丁度その日に、福島で原発爆発事故に遭い、緊急避難。最終的に九州に移住。若かりし頃はロック・ギタリストだったが、24歳の時に神の存在を悟り、洗礼を受け、神学校で学び、32歳で牧師になる。在日韓国人3世。イジメや差別の中、人生に希望を持てず、ヒッピーのようになり、外国人登録法違反で検察から告発されたり、スパイ疑惑をかけられてパスポートが取れなかったり、奇跡的に渡航できたら韓国の軍隊に入れられそうにもなる。また、奥尻島の大地震、阪神・淡路大震災、東日本大震災と、3度も大地震に見舞われた上、原発爆発で死ぬ思いをしたりと、波乱万丈の人生はマスコミの注目を集めた。2002年にはNHK教育テレビ「にんげんゆうゆう」にも出演。

【玄武書房について】

所在地 ： 〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町3-4-10
代表者 ： 代表 秦 誠二郎
設立 ： 2018年1月1日
事業内容： オンデマンド出版を主体に、専門書や学術書および自叙伝等を手掛ける。
URL ： http://genbu-shobo.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com